

児童相談所関連研修「一時保護所職員」

<p>【日時】</p>	<p>【第1回】令和3年11月15日(月)、16日(火) 【第2回】令和4年1月24日(月)、25日(火) 時間はいずれも 9:00 ~ 17:00</p>
<p>【会場】</p>	<p>特別区職員研修所</p>
<p>【受講者数】</p>	<p>66名(第1回から第2回までの合計)</p>
<p>【講師】</p>	<p>(第1回) ・江戸川区児童相談所 職員 ・相模原市児童相談所 職員 ・武蔵野大学 心理臨床センター 臨床心理士 上原 由紀 氏 ・昭和学院短期大学 人間生活学科こども発達専攻 助教 臨床心理士・公認心理師 阪無 勇士 氏 ・児童養護施設 東京育成園 副園長 高橋 直之 氏 (第2回) ・江戸川区児童相談所 職員 ・公立大学法人会津大学 会津大学短期大学部幼児教育学科 准教授 鈴木 勲 氏 ・学校法人増田学園 千葉女子専門学校 専任教諭 初谷 千鶴子 氏 ・明治大学 文学部 心理社会学科 教授 加藤 尚子 氏</p>
<p>【研修内容】</p>	<p><目的> 一時保護所職員として求められる知識・スキルを身につけると共に、子どもの権利に配慮しながら行動観察・アセスメントを行い、子どもの課題や潜在的ニーズの把握、他職種・他機関との連携に基づく子どもに対する的確な対応・ケア等ができる実践的能力の向上を図る。</p> <p><内容> [第1回] ① 子どもの権利擁護 ② 児童相談所業務と一時保護所の役割 ③ 虐待が子どもに与える影響 ④ 社会的養護 [第2回] ⑤ 安心安全な生活環境の提供 ⑥ 児童間暴力 ⑦ 遊びとレクリエーション ⑧ トラウマインフォームドケア</p> <div data-bbox="758 1377 1257 1758" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;"><講義の様子></p>

【受講生の声】

・一時保護所を立ち上げ、スタートしてからの課題の大変さが、講師の経験から伝わってきました。

・子ども一人ひとりの状況により、虐待の影響は何通りにもなることが分かりました。いつも同じ対応をするのではなく、その子に合わせた支援ができるように努めたいと思います。

・一時保護所で4月から初めて勤務となりましたが、「一時保護所とは」の講義を拝聴し、具体的な事例をもとにお話をされたので、多くのことが日々の業務と結びつき、とてもイメージしやすかったです。

・遊びのあり方や提供の仕方など一時保護所ならではの問題もあり、とても参考となりました。